

きめ細やかなマッチングの強化と定着に向けて

山形県福祉人材センター

目的 福祉の仕事に関する理解促進やイメージアップを図り、関係機関と連携して多様な人材の福祉分野への就労促進と定着を図る。

事業内容

★施設見学会や職場体験の実施による就労促進とミスマッチの軽減

⇒実際に施設を見て職員からの話を伺うことで、就労に向けたイメージを膨らませるとともに、就労後のギャップを軽減することでその後の離職防止を図っています。

★公式LINEの活用による多様な個別相談支援

⇒公式LINEによる情報発信を行うとともに、個別でのチャット相談を通じて多様なライフスタイルの方に対する個別相談支援機能の強化を図っており、日中子育て等で忙しく来所相談が難しい方なども効果的にLINEでの相談を行うことで、実際の就労に結びついた方が多くいらっしゃいます。

★ブログやSNSによる福祉の仕事の魅力発信の強化

⇒公式ブログ「やまがたde福祉」や各種SNSでの情報発信を通じて、広く県民の方へ「福祉の仕事の魅力」をお伝えし、福祉の仕事のイメージアップと就労促進を図っています。若者に人気のあるインフルエンサーとのコラボ投稿も行うなど、幅広い年代へ情報を発信しています。

★労働局及びハローワーク全所と連携した「福祉のしごと就職フェア」の実施

⇒例年県内各所で11月に開催している「福祉のしごと就職フェア」について、令和7年度より初めて山形労働局及び県内のハローワーク全所と連携し、県内5会場での開催をいたしました。いずれの会場でも来場者数や面談数が増加し、多くの方の「福祉の仕事への道」が開かれました。



山形県福祉人材センターでは、皆さまの福祉のお仕事への道を全力で応援いたします！